

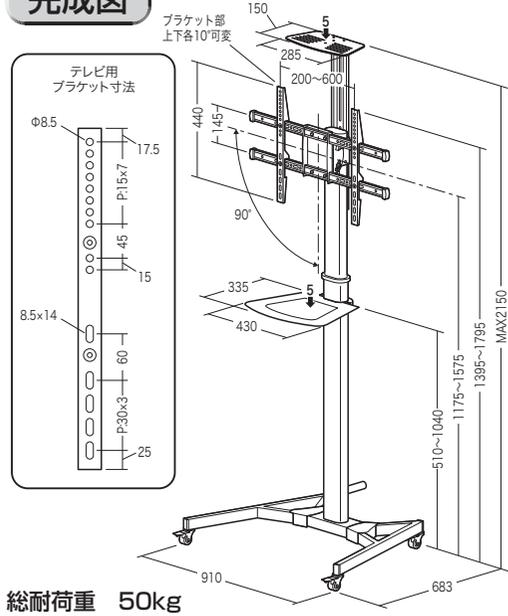
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

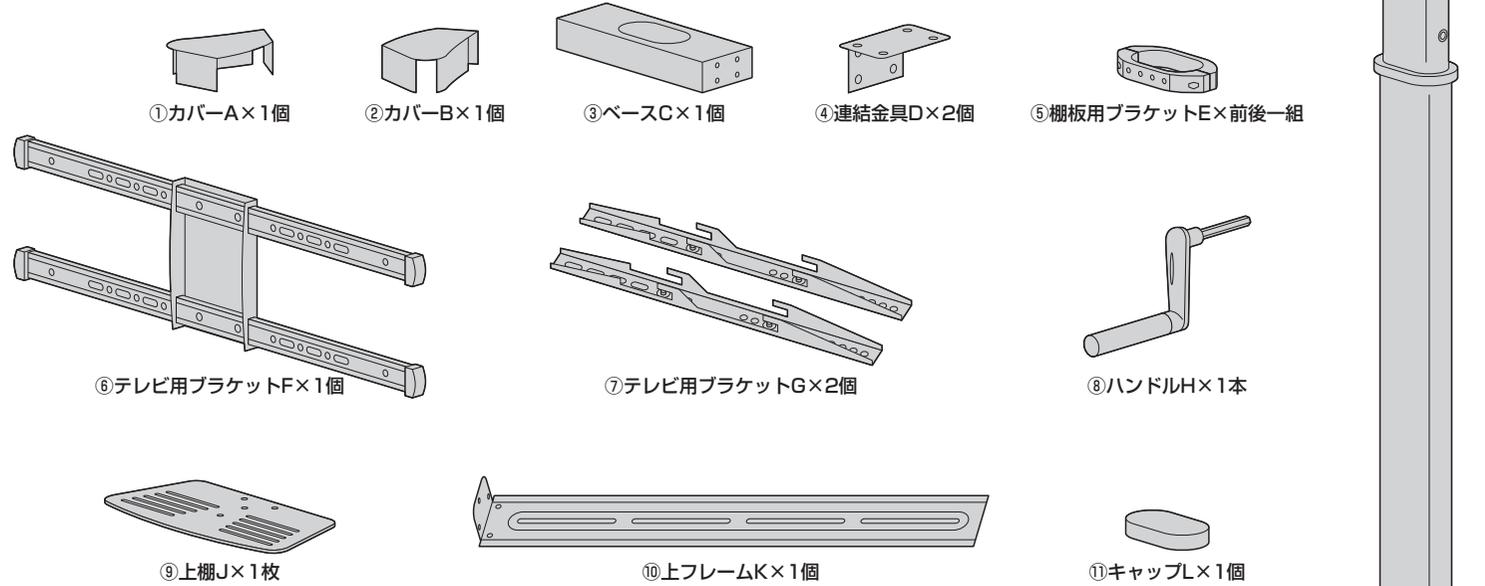
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
プラスドライバー、毛布

完成図

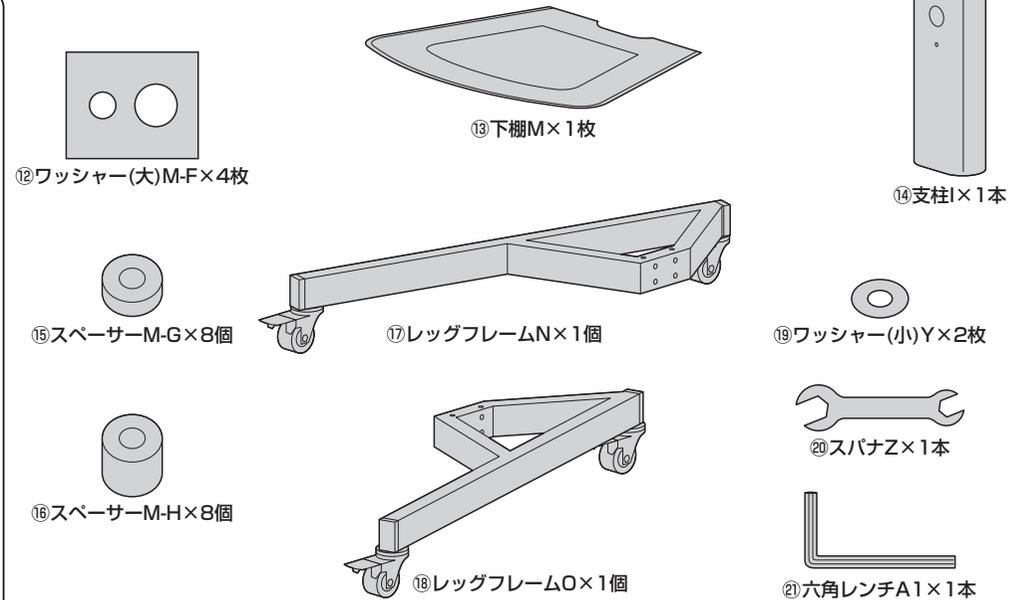
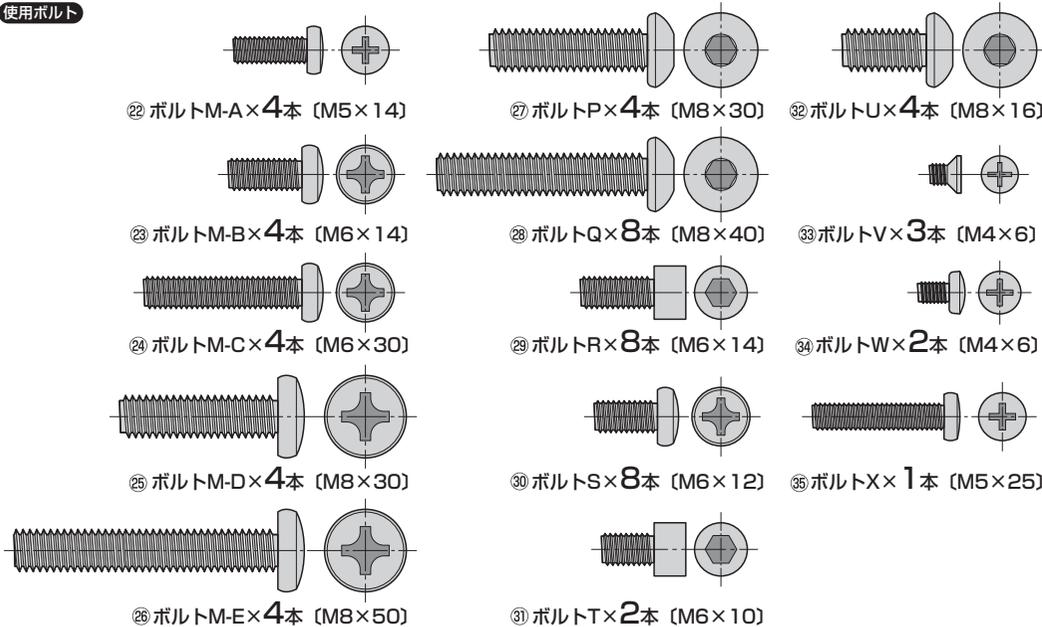


組立て部品

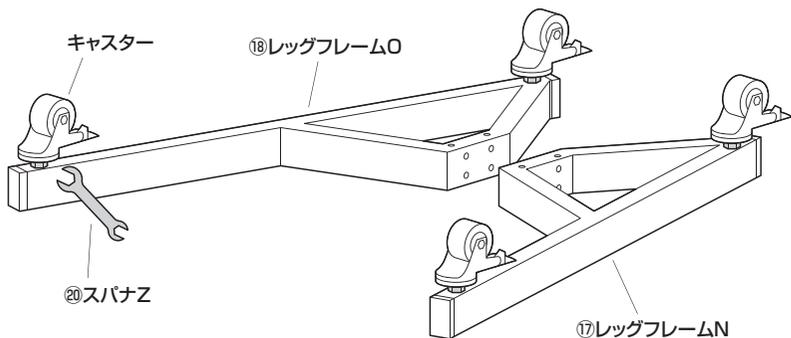
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-PL012など）と
下記の部品番号（①～㉞）と部品名（スペーサーM-Gなど）をお知らせください。



使用ボルト

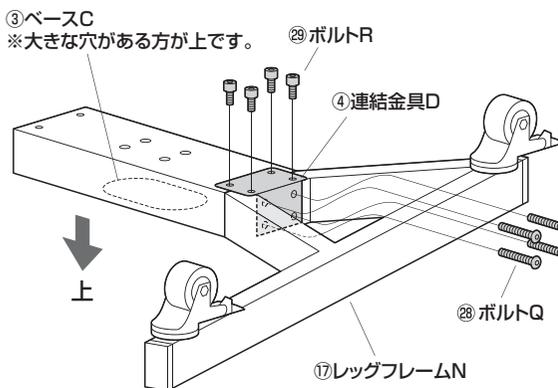
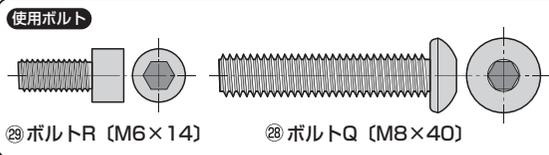


1 レッグフレームを逆さにし、キャスターをスパナZで締め付けます。



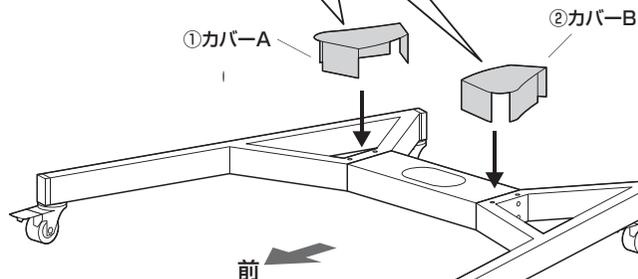
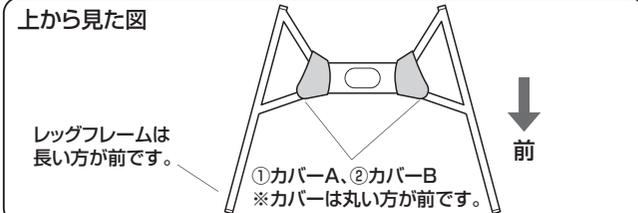
▲ 注意 ▲ キャスターにはグリスが付いています。服などが汚れないようにご注意ください。

2 ベースCにレッグフレームを取付けます。



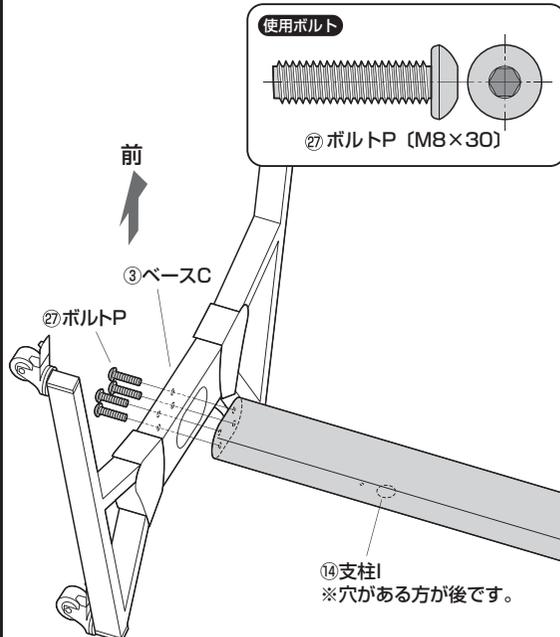
※同様にレッグフレームOも取付けます。

3 レッグフレームをひっくり返し、カバーを取付けます。

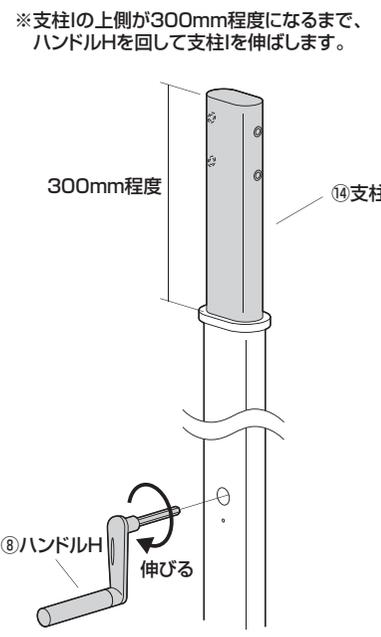


※レッグフレームが歪んでキャスターが4輪とも地面に設置しない場合は、ボルトを緩めて締め直してからカバーを取付けます。

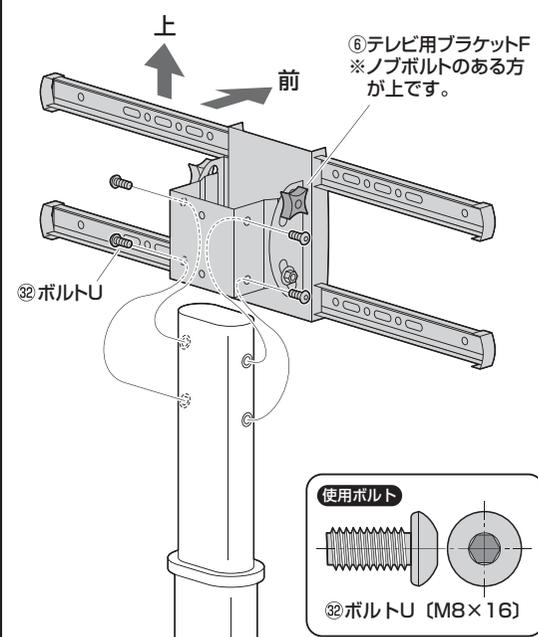
4 ベースCに支柱Iを取付けます。



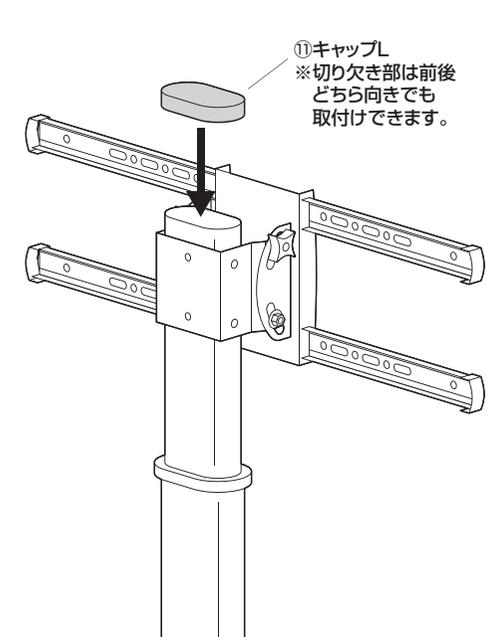
5 全体を起こし、ハンドルHを回して支柱を伸ばします。



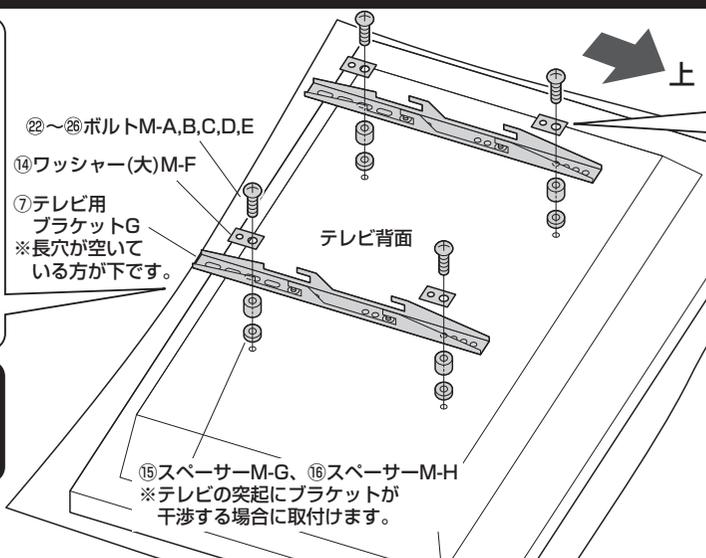
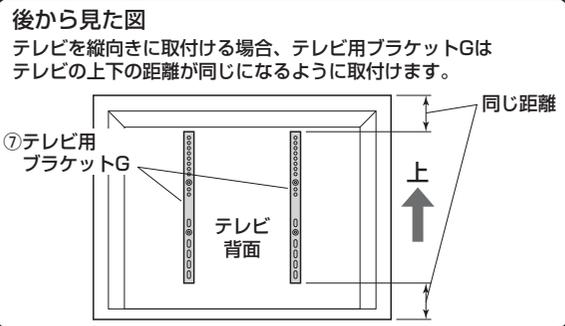
6 支柱Iにテレビ用ブラケットFを取付けます。



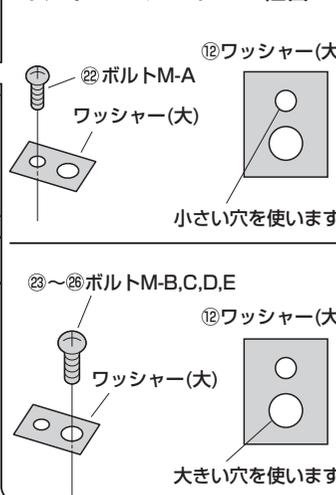
7 支柱IにキャップLを取付けます。



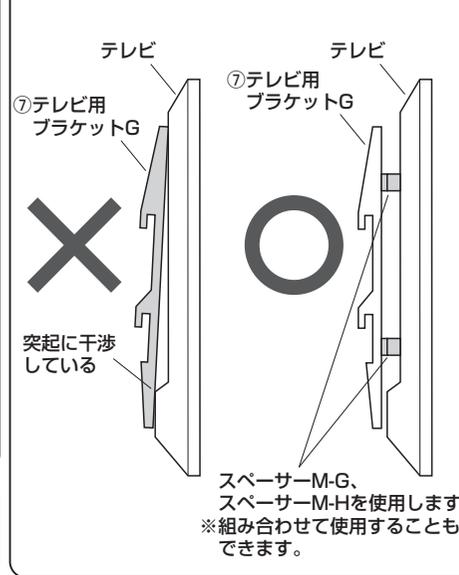
8 テレビ用ブラケットGをテレビの裏面に取付けます。
 ※取付け可能なテレビの重量は50kgまでです。それ以上のテレビは絶対に取付けしないでください。



ボルトとワッシャーの組合せ



テレビの突起とテレビ用ブラケットGが干渉する場合

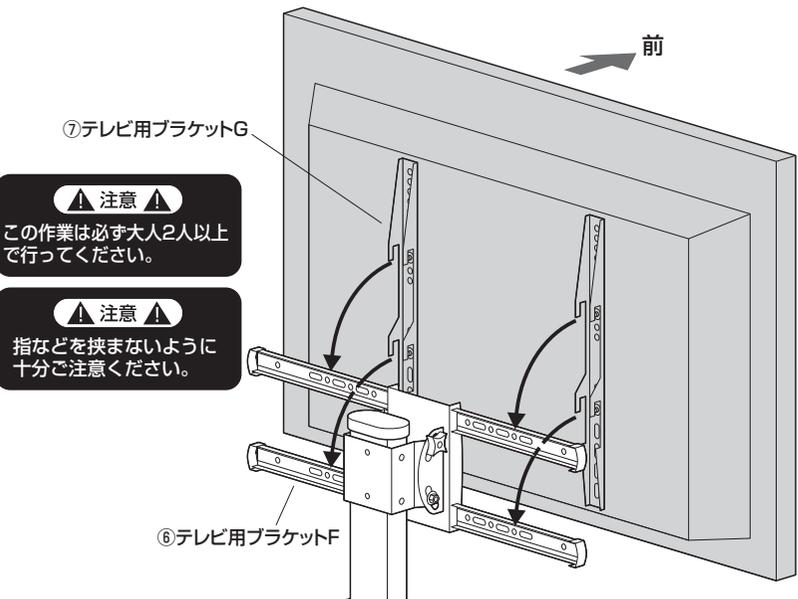


注意
 ・毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。
 ・テレビに付属しているスタンド類は取外してください。
 スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。
 ※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

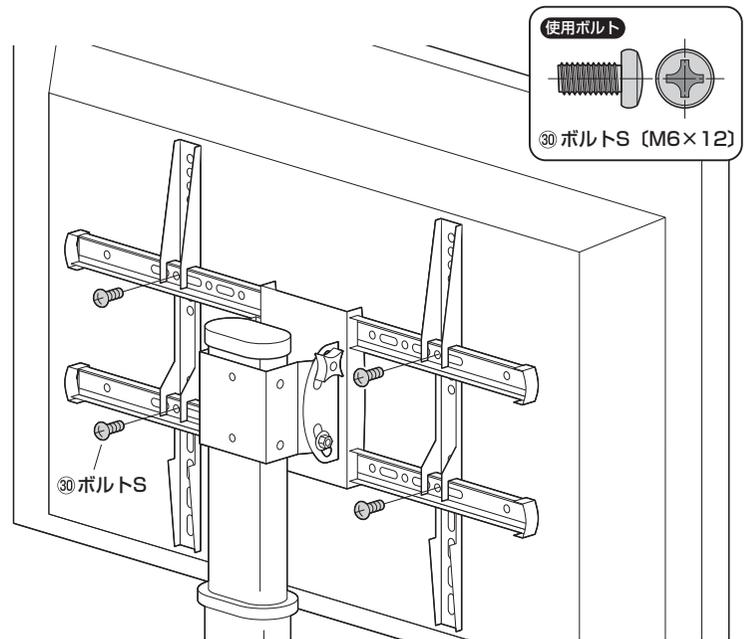
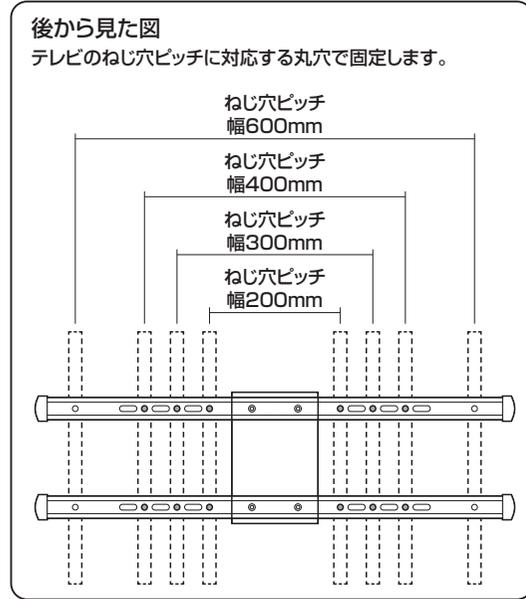
注意 ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な長さのボルトを使用してください。

9 テレビ用ブラケットFにテレビ用ブラケットGを取付けます。

①テレビ用ブラケットFにテレビ用ブラケットGを引っ掛けます。



②テレビ用ブラケットGをボルトで固定します。



10 テレビを縦向きにする場合はテレビ用ブラケットFを回転させます。
※横向きで使用する場合はこの作業は必要ありません。

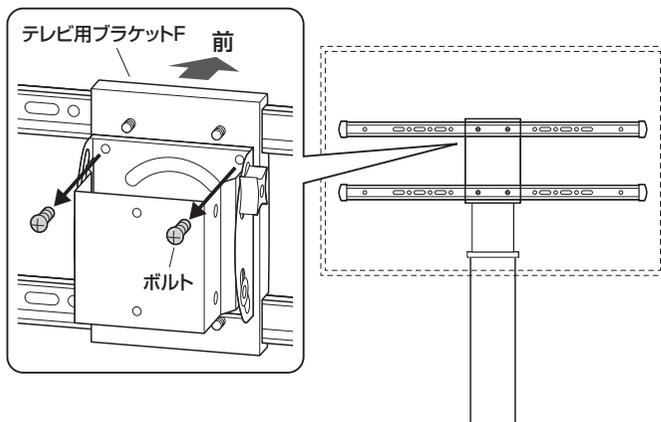
① テレビ用ブラケットF側面の左右のノブボルトを緩め、テレビを下向きにします。



注意
可動部分で指などは
はさまないように
十分ご注意ください。

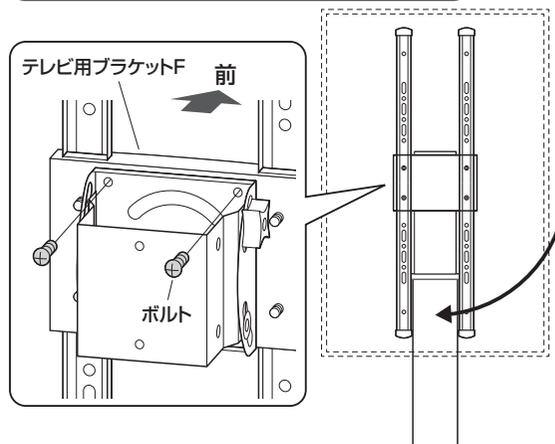
※角度変更後はノブボルトを
しっかりと締め付けます。

② テレビ用ブラケットF背面のボルトを外取します。

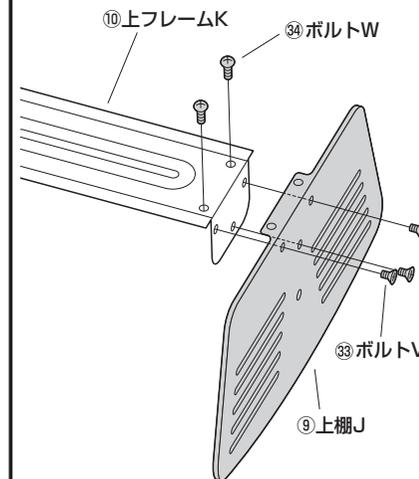


③ テレビを回転させ、テレビ用ブラケットF背面のボルトで固定します。

注意 可動部分で指などは
はさまないように
十分ご注意ください。

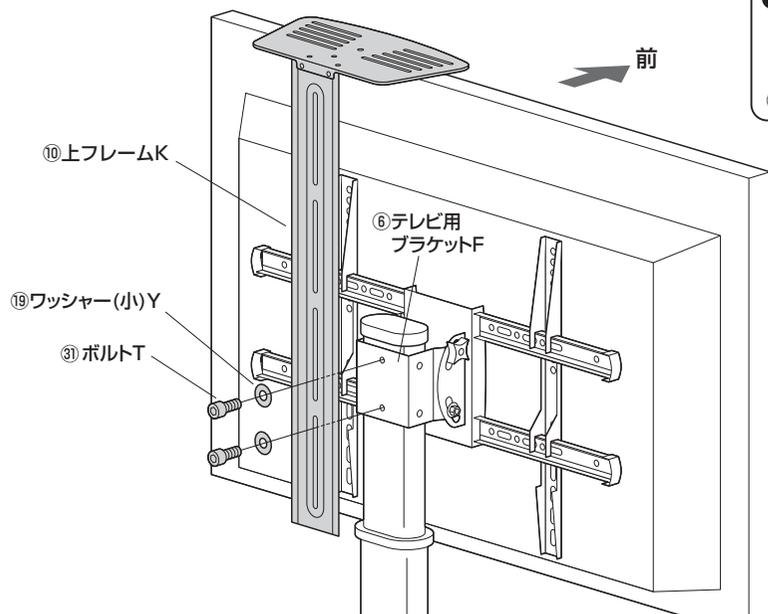


11 上フレームKに上棚Jを取付けます。



使用ボルト
③③ ボルトV (M4×6) ③④ ボルトW (M4×6)

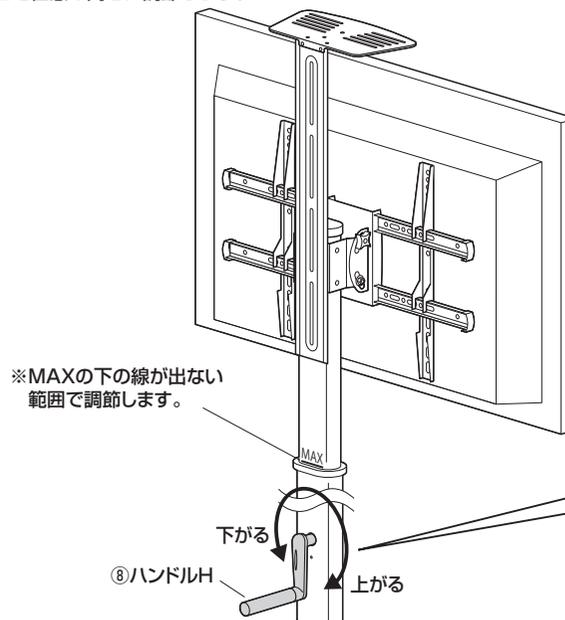
12 テレビ用ブラケットFに上フレームKを取付けます。



使用ボルト
③① ボルトT (M6×10)

13 テレビの高さを調節します。

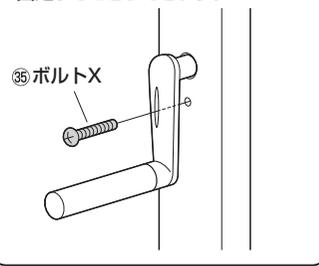
テレビを任意の高さに調節します。



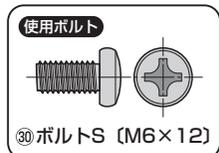
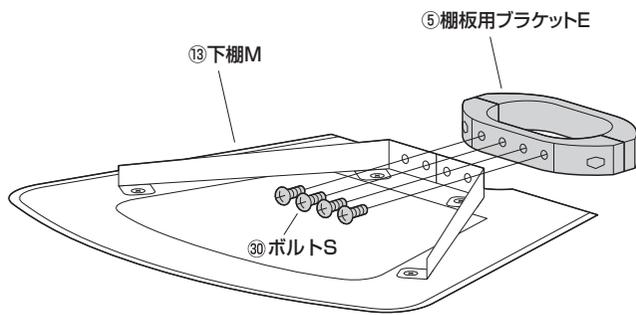
※MAXの下の線が出ない
範囲で調節します。

使用ボルト
③⑤ ボルトX (M5×25)

高さ調節後、ハンドルHをボルトXで
固定することができます。

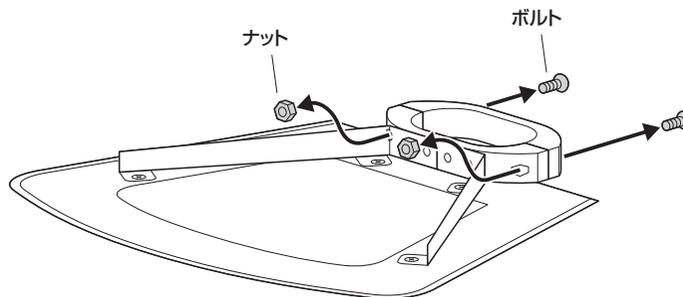


14 下棚Mに棚板用ブラケットEを取付けます。

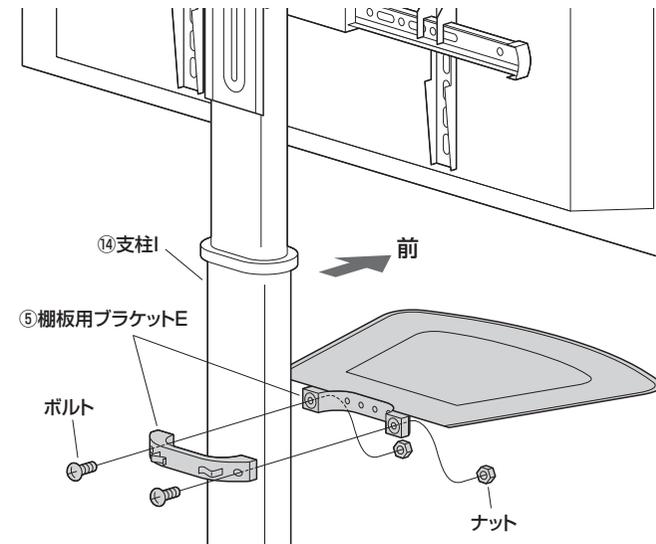


15 支柱Iに棚板用ブラケットEを取付けます。

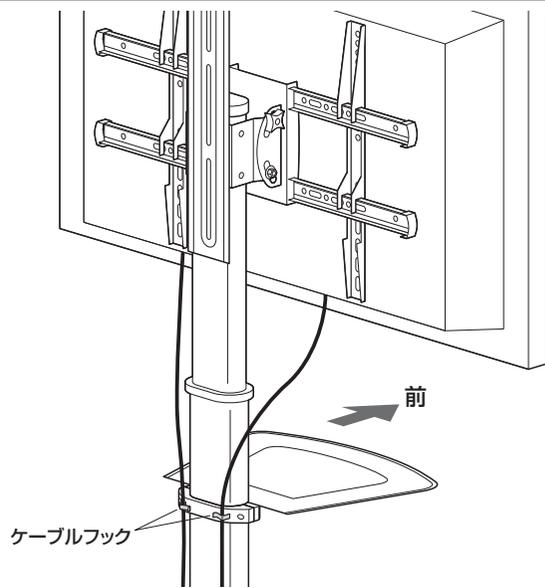
① 棚板用ブラケットEからボルトとナットを取外します。



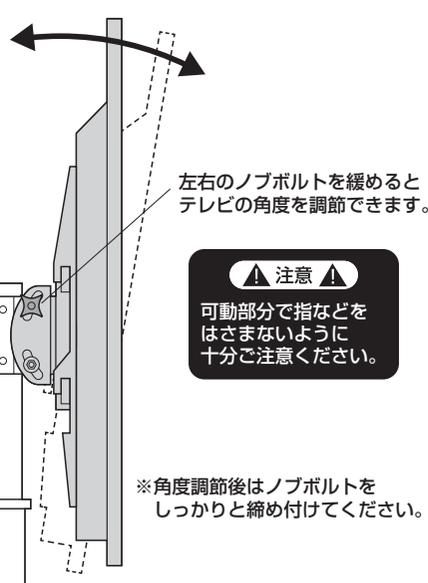
② 支柱Iに棚板用ブラケットEを取付けます。



16 テレビや設置機器のケーブルを棚板用ブラケットEのケーブルフックに引っ掛けて完成です。



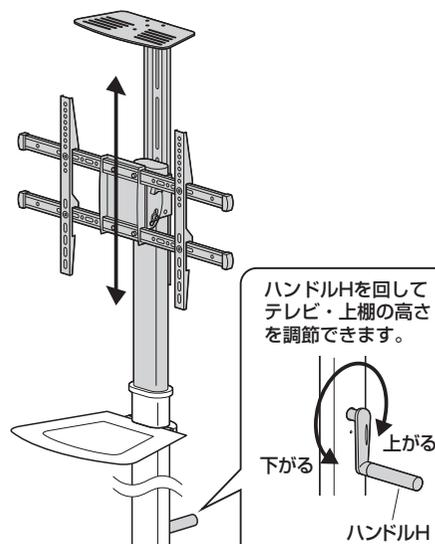
テレビの角度調整方法



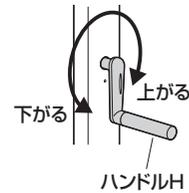
注意
可動部分で指などはさまないように十分ご注意ください。

※角度調節後はノブボルトをしっかりと締め付けてください。

高さの調整方法



ハンドルHを回して
テレビ・上棚の高さを
調節できます。



安全の為に注意していただく点

- ▲ テレビは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- ▲ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ▲ 50kgを超えるテレビは取付けないでください。
- ▲ 室温の元で操作してください。
- ▲ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。